

東京成徳大学研究紀要総目次

第1号

創刊号に寄せて	木内四郎兵衛	1
理性と想像——モンテーニュとハズリットの現代的意義——	中川 誠	3
認知スタイルと英文要約について	前田 洋文 堤 昌生 桑原 和昭	21
英語音声変化と調音限界	今仲 昌宏	43
MWM式言語インベントリーの標準化(その1)	岡田 明 松原 達哉	55
アメリカにおける知的遅滞者の社会的統合について ——イリノイ州における居住の場の調査研究——	渡邊 映子	61
潜在性二分脊椎を合併した1軽度精神遅滞成人の尿・便失禁に 対する行動療法の効果的適用	内田 一成	81
19世紀末のイギリスにおける体育教員養成問題 ——Training Collegeの体育事情を手がかりに——	榊原 浩晃	95
本学学生の体力測定結果に関する一考察	川北 準人 吉本 修 榊原 浩晃	109
房総半島、上総層群中の堆積相のクラスタ解析	青野 宏美	117
カラー画像と画像圧縮	吉田 寛	129
明治時代語の一側面(1)	松井 栄一	194
菅原道真の文学的感興について	菅野 禮行	206
ことばの夜——文革の笑い話と残雪——	近藤 直子	147
Hamletにおける先生とその亡霊	高山 浩子	157
A Study on Virginia Woolf's <i>To the Lighthouse</i>	江澤 恭子	171
東京成徳大学研究プロジェクト課題(1993年度)		181

第2号

18世紀イギリス国会の雄弁家たち	中川 誠	1
スティービー・スミスのキリスト教観	金沢 融	21
英語発音・発声訓練前後の英語音素の聞き取りの比較について	前田 洋文 堤 昌生 今仲 昌宏 江澤 恭子	31
日英語の照応表現の比較	海老名 洗子	45
A Study of Cambodian Political Awareness	大橋 久利	55
聾学校教員の意識調査 ——学力 コミュニケーション・モード 教育方法・内容に関連して——	今井 秀雄	79
教室における児童の愛他行動と攻撃行動並びにその関連について	高野 清純 広田 信一	97
自閉症児の象徴遊びの形成に及ぼすNDRAの系統的操作の効果	内田 一成	109
聴覚障害児における読書力診断検査に基づく言語指導法の検討	中村 真理	119
説明的文章における聴覚障害児の読みのプロセスに関する研究	鄭 仁豪	131

生活保護の「必要即応の原則」に関する一考察	山口 春子	143
イギリス初等教育草創期の <i>drill</i> 論議	榎原 浩晃	155
本学学生の体力測定結果に関する一考察 — 1994年度報告 —	川北 準人	167
画像データベースについて	福山 裕宣	179
三郡—山口帯東部、鶏足山麓のジュラ系砂岩分析	青野 宏美	185
東京成徳大学周辺の自然環境 — 大学構内の自然放射線量の測定 —	青野 宏美 金子 一郎 西澤 利栄	191
明治時代語の一側面 (2)	松井 栄一	252
「読むこと」と「書くこと」		
— フィッシュの読者反応理論とワーズワス —	栗原 晶江	199
深層心理からみた Hamlet	高山 浩子	209
吃苹果特权—论残雪的〈痕〉	近藤 直子	221
A Study on Virginia Woolf's <i>Mrs Dalloway</i>		
— Moments of Happiness and Androgynous Qualities —	江澤 恭子	229
東京成徳大学研究プロジェクト課題 (1994年度)		239

第3号

18世紀イギリス国会の雄弁家たち (2)	中川 誠	1
スティービー・スミスとウィリアム・ブレイク	金沢 融	19
<i>Hamlet</i> の構成	高山 浩子	31
<i>Imagery and Character in To the Lighthouse</i>	江澤 恭子	41
続 わからないこと — 書くこと、そして残雪「それ」をめぐって —	近藤 直子	51
カンプチア・クロム研究序説	大橋 久利	59
心理言語学的に見た言語習得について	前田 洋文	77
一貫性と照応関係	海老名 洸子	89
日本人英語学習者による日本語音素/N/の英語音素/n/への転移について	今仲 昌宏	97
発達障害者の行動の変容に関する研究	渡邊 映子 宮本 文雄 小沼 肇	109
入所型福祉施設の社会化過程：I.多施設間の比較	内田 一成 岡田 明	125
聴覚障害児における助詞の使用についての検討	中村 真理	137
精神薄弱者施設の行動論的		
レジデンシャル・ソーシャル・ワークに関する組織実験	内田 一成	147
知的障害者(養護学校卒業生)の余暇活動に関する研究		
— 年齢の要因からの分析を通して —	宮本 文雄 大野 由三	163
聴覚障害児の読み研究における新しい動向	鄭 仁豪	177
情報教育と教育情報	吉田 寛	189
Earl of Meathの問題提起		
— 19世紀末イギリス初等教育への体育授業導入に関連して —	榎原 浩晃	231
東京成徳大学周辺の自然環境		
— 八千代市内における太陽紫外線量と自然放射線量の測定 —	青野 宏美 金子 一郎 西澤 利栄	241

「商品」における社会関係（1）	日山 紀彦	264
「御新造」考	大久保恵子	276
明治時代語の一側面（3）	松井 栄一	288
菅原道真の「奉哭吏部王」の詩について	菅野 禮行	302
東京成徳大学研究プロジェクト課題（1995年度）		249

第4号

モラリストの Shakespeare 批評 — Johnson と Hazlitt —	中川 誠	1
スティービー・スミスの『国境を越えて』を読む	金沢 融	19
談話に先行詞を持たない代名詞	海老名 洗子	31
英語教育と文化相対主義	今仲 昌宏	39
WALLACE STEVENS における抽象概念の表出		
— “Anecdote of the Jar” の分析 —	栗原 晶江	51
Structure de <i>Bruges-la-Morte</i>	村松 定史	59
闇の部分（その一） — 中国小説翻訳試論 —	近藤 直子	79
発達障害者の行動の変容に関する研究 [第2報]		
— 施設で問題になる行動の変容に及ぼす要因 —	渡邊 映子 宮本 文雄 野田 幸江 小沼 肇	91
聴覚障害児の文章読解力について	中村 真理	107
20世紀初頭のイギリスにおけるプレパラトリースクールのゲーム活動：		
イギリス初等・中等教育の学校体育理論との比較史的検討	榎原 浩晃	115
日本列島周辺における海洋プレート上のジュラ — 白亜系の移動経路 —	青野 宏美	125
「商品」における社会関係（2）	日山 紀彦	150
明治時代語の一側面（4）	松井 栄一	162
一茶の手法と川柳の手法	江口 孝夫	180
朝鮮本『天地八陽神呪経』とその流伝	増尾伸一郎	196
東京成徳大学研究プロジェクト課題（1996年度）		133

第5号

文人政治家の悲劇と栄光 — Edmund Burke —	中川 誠	1
スティービー・スミスの詩の評価と人気	金沢 融	17
異文化としての英語学習と母語環境	今仲 昌宏	29
中国「花」文化 — 桂花考 —	王 敏	41
第1次世界大戦後のラトヴィヤ外交政策の意味		
— 地域協力の視点から —	志摩 園子	55
高齢精神遅滞者の福祉処遇に関する研究 [第1報]		
— 施設利用者についての基礎調査 —	渡邊 映子 宮本 文雄 今井 秀雄 今村 理一 小沼 肇	73
確率判断の認知心理（1）	小林 厚子	89
介護保険制度の仕組みと構造	山口 春子	101
聴覚障害児の文章読解力（2）	中村 真理	113

集団援助技術の基本的技術——観察技術と記録技術を中心に——	益満 孝一	121
クラスの動機づけ構造を規定する要因に関する検討	谷島 弘仁	127
バスケットボールにおける集団戦術に関する一考察	川北 準人	145
歌うこと、舞うこと、語ること		
——ワルター・F・オットーにおけるギリシア神観と人間の形姿——	西澤 龍生	170
購買手段としての貨幣と価値尺度論	長谷部孝司	182
「游心帳」翻刻——小穴隆一旧蔵資料紹介——	庄司 達也	204
朝鮮における道仏二教と巫俗の交渉		
——附、朝鮮本『仏説広本太歳経』影印——	増尾伸一郎	246
東京成徳大学研究プロジェクト課題（1997年度）		155

第6号

モンテニユ再考——ルネサンス人の生と死——	中川 誠	1
フォークナーの『アブサロム、アブサロム!』における イタリック体の使用について	前田 洋文	29
日本人学習者の英語イントネーションの類型	前田 洋文 今仲 昌宏	45
英語倒置構文の機能的考察	海老名洗子	63
『リチャード三世』における超自然	高山 浩子	75
宮沢賢治研究の50年——中国への紹介——	王 敏	87
ミカヅキサマを祀る習俗——栃木県河内郡南河内町を中心に——	松崎かおり	93
高齢精神遅滞者の福祉処遇に関する研究 [第4報] ——施設利用者の疾病と死亡について——	渡邊 映子 宮本 文雄 今井 秀雄 今村 理一 小沼 肇 渡辺 隆	113
内観療法の若干の理論的考察とその実際——福祉心理学の立場より——	岡田 明	125
確率判断の認知心理（2）	小林 厚子	137
The Influence of Motivation on Self-Regulated Learning in School Subjects	谷島 弘仁	147
大学生・看護学生に対する構成的グループ・エンカウンターの 効果とその効果を予測する要因について	斎藤 義浩	155
運動課題遂行中の自発的発話の様相	藤岡久美子	165
ブラック・アフリカと文字——リベリアのヴァイ文字を例に——	古閑 恭子	175
『影の帝冠』をめぐって——R・ウシグリと反歴史——	西澤 龍生	206
日本的経営とME化	長谷部孝司	222
菊池 寛「久米正雄宛書簡」翻刻・注釈 ——第四次「新思潮」発行期についての考察のために——	庄司 達也	238
東京成徳大学研究プロジェクト課題（1998年度）		189

第7号

対訳辞書索引の翻字について ——『自筆西日辞書』の索引などをめぐって——	斎藤 博	1
宮沢賢治における「聖人」のモデル（1）	王 敏	17

日本人との会話における外国人留学生の意識的配慮の検討	一二三朋子	21
英語倒置構文の動詞	海老名 洗子	29
日本人学習者の英語発音モデル	今仲 昌宏	39
意識における「風景」——「ピクチャレスク」とは何か? ——	栗原 晶江	47
犯罪、身体、刑罰——共和主義者の刑罰改革	高野 泰	59
福祉心理学科学生の福祉意識に関する調査研究	渡邊 映子 宮本 文雄	77
聴覚障害児の文章読解力(3)——リーディングスパンとの関係——	中村 真理	91
介護保険——保険事故の範囲と給付の限界——	山口 春子	99
同質グループを対象として専門職養成を行う場合のグループ・ワークについての研究		
——グループワーカーの介入のあり方について——	益満 孝一 西原 尚之	113
児童虐待防止に関する情報伝達の在り方について(1)		
——絵本を利用した情報伝達——	仲本 美央	125
多言語社会ガーナの言語事情	古閑 恭子	145
ミダース王をめぐる音楽=神話学的雑考	西澤 龍生	180
構造改革を迫られる金融システム	長谷部孝司	206
『路女日記』錯簡考	大久保恵子	220
東京成徳大学研究プロジェクト課題(1999年度)		163

第8号

施設利用高齢者の心理的援助に関する研究		
——回想法によるコミュニケーションの改善に向けて——	渡邊 映子 宮本 文雄 森 俊之	1
学習領域自己概念の性差に関する研究	佐藤 純 Simon DOWNES	11
嫌悪場面における近交系マウスの行動		
——Defensive Burying実験場面での検討——	森 俊之	23
's' 属格と 'of' 属格	海老名 洗子	31
異文化交流のひとつま——ヴェルハーレンと縮緬本——	村松 定史	41
英語学習と行動規範についての一考察	今仲 昌宏	55
ベンジャミン・ラッシュと精神医学の誕生	高野 泰	63
ヴァチカン図書館蔵『葡日辞書』所収日本語の語彙的特徴	斎藤 博	81
宮沢賢治における「聖人」のモデル(2)	王 敏	95
香港・広東地域の宗教文化に関する邦文文献:回顧と展望	志賀 市子	127
アカン語調査初期報告	古閑 恭子	141
高齢者のイメージ(1)——KJ法による高齢者イメージの分類——	仲本 美央 藤本 昌樹	155
子どもの社会適応に関する家族の影響		
——共分散構造分析によるモデルの検討——	藤本 昌樹	167
高原夏期大学の芥川龍之介		
——資料 小尾二三香「芥川先生を迎えて」翻刻——	庄司 達也	184
滝沢家の食事表現——嘉永元年及び安政五年の日記から——	大久保恵子	194
東京成徳大学研究プロジェクト課題(2000年度)		175

第9号

広東海陸豊地域の民俗宗教	志賀 市子	1
賢治と悟空、そして「尊馬油」と「辣油」	王 敏	19
連結発話の原理と指導	今仲 昌宏	35
A Comparative Study of 'The Ultimate Love' in <i>Paradise Lost</i> and <i>Shitsurakuen</i>	野呂 有子	43
ウォータールー・スタンフォード集団催眠感受性尺度：		
形式C (WSGC) 短縮版の作成と検討	徳田 英次	53
抽象的人間労働の研究 (4)	日山 紀彦	98
福祉国家体制の動揺と金融構造改革の課題	長谷部孝司	122
東京成徳大学研究プロジェクト課題 (2001年度)		65

第10号

幼児期における身体内イメージの発達 (2)	井桁 重乃	1
聴覚障害児における算数の学力	中村 真理	13
デンマークにおける断種法制定過程に関する研究	石田 祥代	19
愛着理論と精神保健 — 臨床場面における内的作業モデルの適用 —	藤本 昌樹	27
英語音声指導における音声表記 (1)	今仲 昌宏	51
ジーン・リースにおけるアイデンティティの回復		
— 'Let Them Call It Jazz' における「庭」と「歌」 —	栗原 晶江	61
共和主義の精神、共和国の身体		
— ベンジャミン・ラッシュの「医学のアメリカン・システム」 —	高野 泰	69
相貌端巖な仏像と宝冠弥勒の美	金丸 和子	100
頌声考	青柳 隆志	112
「千人切」考	奥山けい子	124
芥川龍之介原作、三島由紀夫脚色「地獄変」の「改訂上演本」		
— 大阪歌舞伎座再演上演台本における川尻清潭の補綴 —	庄司 達也	150
抽象的人間労働の研究 (5) — 抽象的人間労働の社会関係反照規定性 —	日山 紀彦	162
長期化する不良債権問題と金融構造改革の遅れ	長谷部孝司	186
東京成徳大学研究プロジェクト課題 (2002年度)		83

第11号

英語音声指導における音声表記 (2)	今仲 昌宏	1
Montaigne and Hazlitt : Pioneers of the English Romantics	中川 誠	13
未堂 徐廷柱の「新婦」の解明	金 恩典	23
日本語を母語とする韓国語学習者による韓国語の平音・濃音・激音の		
発音と聴き取り — 聴き取り調査の結果をもとに —	古閑 恭子	39
論理療法のABC理論による対人不安の検討	木村 真人	51
義務教育段階における福祉教育	中山 哲志	61
	宮本 文雄	
	今中 博章	
私の教育改革論 — 「独立自尊」と「自由」の精神を基礎にして —	長畑 正道	75
「散歩」という言葉のはじまりと明治時代の散歩者たち	市村 操一	91
	近藤 明彦	
中川孝筆記「芥川龍之介『ボオの一面(講演)』」及び新潟高等学校講演会		
関連資料の翻刻 — 「芥川龍之介の講演旅行」補遺 (三) —	庄司 達也	120

岩手県東山町松川所在の二十五菩薩像の現状と問題点	金丸 和子	134
明治後期の黒川狂言 — 東京公演をめぐって —	奥山けい子	144
抽象的人間労働の研究（6） —〈具体的有用労働時間〉による 〈抽象的人間労働時間〉の計量の構図—	日山 紀彦	156
眞の生きる力を育てる教育の在り方についての基礎研究 — 実践現場に学ぶ教育活動の創造 —	富田 初代	170
東京成徳大学研究プロジェクト課題（2003年度）		103